

2024年新卒向け  
福祉就職フェア

FUKUSHI  
meets!

出展法人募集

福祉の未来を  
一緒につくる

今年は対面とオンライン両方開催

## 福祉の未来を共につくる、 想いのある若者との出会いを。

福祉業界の人材不足を解決する。この強い意志のもと、私たちFACE to FUKUSHIは、法人と若者のより良い出会いを創造する活動を行っています。2015年から毎年開催している「福祉就職フェア FUKUSHI meets!」は、法人と若者双方のニーズに寄り添う企画が反響を呼び、福祉業界最大級のイベントに成長。2021年は、たとえコロナ禍でも福祉人材の採用活動を止めるわけにはいかない、という想いから全日程をオンライン開催へ。また、2019年からは厚生労働省と連携した中学生・高校生向けの福祉教育事業や、これからの福祉を探索する「SOCIAL WORKERS LAB」の立ち上げなど、福祉に関わる価値や可能性を多角的に捉え直し、対話し、伝えていく活動を行ってきました。どんな時代や状況でも、福祉を志す学生・教員・福祉法人・FACE to FUKUSHIが一つになって取り組むことで、より良い採用の実現をめざし続けます。本当の魅力に気づくことができれば、若者が熱意をもって働き続けられる憧れの仕事になる。そんな良い流れを、みなさまと一緒に福祉業界全体へ広げていきたいと考えています。

## VISION

日本の "FUKUSHI" を、世界最高の "welfare" に  
誰もが当たり前で生きることができる社会をつくる



## MISSION

次世代を担う若手人材の採用・育成を支援し  
福祉の未来をともに創造していきます

より良い採用を通じて、より良い福祉業界にしていく。  
それを、おなじ想いの法人とともに、つくっていききたい。

### 3年ぶりに対面でのFUKUSHI meets!が復活します。

2020年3月に新型コロナウイルス感染症の拡大以降、FUKUSHI meets!は全てオンラインで開催してきました。決して止めることのできない福祉の現場だからこそ、いつもと変わらない採用活動が必要です。どんな状況になろうとも、福祉の未来をつくる人を増やしていく体制をつくっていくため、最善の手段をつくってきました。

時間が経つにつれて、いつ対面開催を復活するのか、という声を多くいただくようになりました。FUKUSHI meets!が大切にしてきたのは、カジュアルな場ではありながらも、福祉に対する熱意が高い法人と学生が出会える場づくりをしていくことです。オンライン開催になり、その大切にしてきた部分を守り続けるようには心がけて来ましたが、対面のときほどの熱量を作りきれていなかったのかもしれない。

その一方で、オンラインならではの良さを見つけることができたのも事実です。オンラインのメリットは、時間や地域に縛られることなく、全国各地の法人と学生が出会えること。この3年間で、対面開催のときには出会えなかった学生との出会いが生まれ、採用ができたという声を法人からいただいています。

今回、2024年新卒向け福祉就職フェアFUKUSHI meets!では、対面開催を復活させるとともに、オンライン開催も継続して実施いたします。対面開催とオンライン開催の両方の良さを活かしたFUKUSHI meets!にします。

2015年～2019年までを対面開催の第1フェーズ、2020年～2022年までをオンライン開催の第2フェーズとするならば、2023年（2024年新卒）からは、対面とオンラインを融合させた第3フェーズが始まっていきます。

新たなフェーズを、おなじ想いの法人とともにつくっていききたい。  
そして、福祉に対する熱意が高い法人と学生が出会える場をつくり、  
より良い採用を通じて、より良い福祉業界にしていきたいと思っています。

**出展しながら採用力を高めていける。**  
**全国の福祉への熱意の高い学生や法人と出会える。**

福祉の魅力を、学生に届けたい。そして、福祉の未来をつくる人を増やしていきたい。そんな想いで2015年から始まった新卒向けの「FUKUSHI meets!」。2024年新卒向けでは対面開催を復活し、対面とオンラインの両方で開催します。対面とオンラインのそれぞれの良さを活かしながら、全国の熱意ある学生と多様な出会いをつくれます。また、事前セミナーやフォローアップセミナーなど出展法人サポートも充実させ、採用力を高めていながら、熱意ある法人同士の出会いもつくっていきます。今年度は、新たにダイレクトリクルーティングサービス「FUKUROSS」も始動します。2024年新卒向け「FUKUSHI meets!」に、ぜひご期待ください。

**フェアに参加するメリット**

意欲ある学生とのマッチングサポートを起点に、採用の周辺にあるさまざまな課題解決にも役立てられる。それが「FUKUSHI meets!」に参加する最大のメリットです。自法人をさらに成長させるきっかけづくりの場としても、ご活用ください。

**熱意のある学生と  
たくさん出会える**



昨年度もたくさんの意欲あふれる学生に参加していただきました。今年度も、福祉を志す熱意ある学生たちが、全国から集まってくれると期待しています。

**若手職員の  
成長の機会にも**



若手職員が「自法人の魅力をどう伝えるか」という課題に向き合うことで、新たな気づきを得られる機会にも。1~5年目くらいの若手職員をどんどん起用してください。

**他法人の採用担当と  
つながることができる**



全国の出展法人の採用担当者と、情報交換ができる場を作ります。自法人の採用活動を振り返り、互いに高め合える絶好の機会です。業界全体の魅力アップにもつながります。

**さらにこんなメリットも**

**出展法人サポートも充実  
結果の出る採用をサポートします。**

出展の準備からフェア後の取り組みまで、採用成果に結びつくようにサポートします。

**1 新卒採用&出展サポートセミナー**

新卒採用で成果を出すために、フェアの活用法や新卒採用に関するポイントや事例の共有、出展法人同士の情報交換を行う「新卒採用&出展サポートセミナー」を、5回開催。出展法人は無料で参加できますので、すべての回に参加いただくことをおすすめします。

**2 福祉に特化した新卒ダイレクトリクルーティングサイト「FUKUROSS」**

1年間の試行期間を経て、2024年新卒採用からは、FUKUSHI meets!出展法人が利用できるように正式リリース。法人から学生に直接アプローチするダイレクトリクルーティングをFUKUSHI meets!と並行して活用することができます。  
※別途、利用料がかかります。

**3 就活ノート**

FUKUSHI meets!に申込みいただいた全学生に「就活ノート」を郵送しています。就活のお役立ち情報などの学生にとって有益な情報が満載です。そこに法人情報を掲載し、FUKUSHI meets!だけでは出会いきれない学生に法人のことを知ってもらえるチャンスです。  
※別途、掲載料がかかります。

**4 福祉業界の若手職員向け応援プロジェクト「FUKUSHI re:meets!」**

就職した職員の育成や職場環境づくりに力をいれ、福祉を「いきいきと誇りをもって働き続けられる」仕事へしていきたいと思っています。若手職員向けの研修や交流会、人事・管理者向けセミナーなどを出展法人向けに開催し、若手職員の定着支援をしています。  
※別途、参加料がかかります。

## フェアの内容

### 対面型とオンライン型を組み合わせ、多様な学生と、多様な出会いをつくる

対面型FUKUSHI meets!を皮切りに、2～5月で計13回開催します。昨年よりも開催回数を減らし、学生、法人ともに、どの回に参加すればよいかわかりやすく、シンプルにしました。自法人の採用計画に沿った時期や、開催方式での出展をご検討ください。

#### 対面型

#### FUKUSHI meets! の特長



##### 熱意ある学生との 偶発的な出会いが生まれる

たまたまブースの前を歩いて雰囲気良かったから、という理由でブース訪問をする学生がいます。偶発的な出会いが期待できるのが対面型の特長です。そこから採用につながるケースも珍しくはありません。



##### 出展法人同士の 情報交換が活発にできる

近くの出展法人同士で立ち話しながら採用の情報交換ができます。人気のブースに行くと、秘訣を聞いてみたり、取り組みが面白い法人の職員と名刺交換できたりと、法人同士の横のつながりを作りやすいです。



##### リアルな熱量を伝えられる、伝わる

対面でのコミュニケーションは、法人のリアルな熱量や想いを学生に伝えやすくなります。さらには、学生自身が持っている熱量も伝わりやすくなります。リアルなので、法人にとっても、学生にとっても、印象に残りやすくなります。

#### オンライン型

#### FUKUSHI meets! の特長



##### 全国各地の熱意ある学生と出会う

全国各地の学生がどのフェアにも参加してくれています。生まれ育った地域を離れて就職したい学生、出身が開催エリアの学生、エリアを絞らず働きたい法人を探している学生など、全国各地の熱意ある学生と出会えます。



##### 時間とお金のコストが掛からず、 職員の協力が得やすい

対面のフェアだと、会場まで移動するのに時間やお金のコストが掛かるため、職員も厳選しなければなりません。その点、オンラインだと、時間とお金のコストが掛からないので、職員の協力が得やすいです。



##### プレゼン・ブース説明の自由度が高い

支援現場と中継をつないだり、複数の施設から職員に参加してもらったりと、プレゼンやブース説明の自由度が高いです。工夫をすることで、対面とは違う形で法人のリアルな魅力を伝えることもできます。

## 参加者の声

### 出展法人



**FUKUSHI meets!で  
出会える・学べる・  
新しい発見がある!**

社会福祉法人奉優会(東京)

私達にとってFUKUSHI meets!は学生さんとの大切な出会いの場所です。対面イベントでは法人の雰囲気を感じやすく、出展法人と学生さんが対話しやすいカジュアルな会場形式なのも魅力のひとつ。オンラインイベントでは全国各地の学生さんとお会いことができ、オンラインでも交流しやすい仕組みがあるので、他の合説イベントより参加した学生さん・法人双方に新しい発見が生まれる場所だと思います。



**法人の採用力が上がりました!**

社会福祉法人  
くらしのハーモニー(京都)

新卒採用は、担当者一人でするものではなく、法人のチーム力が問われると感じています。若手、中堅、管理職に至るまで一丸となって採用活動に取り組めるようになったのは、切磋琢磨できる環境があったからこそ。私達にとってFUKUSHI meets!はJ1リーグ。採用力を高めてくれる場です。オンライン、対面ともにイベントの醸し出す雰囲気、人事担当者同士の雰囲気がとても好きです。

### 参加学生



立教大学  
コミュニティ福祉学部 福祉学科

酒井 美結(2023年3月卒予定)

先輩からの紹介で大学2年の3月からフェアに参加していました。就活では、FUKUROSSと併用し、オファーをいただいた法人の話フェアで聞き、「ここだ!」と思い、就職を決めました。オンラインということもあり、全国各地の魅力的な法人とお会いいただけではなく、就職先を決める過程の中で、様々な法人との出会いによって自分の視野も広がる面白い就活にすることができたと感じています。



武庫川女子大学  
文学部 心理・社会福祉学科  
福祉コース

和田 朱音(2023年3月卒予定)

元々、公務員志望で法人については何も知らない状態で、社会福祉法人とはどんなところなのかを知りたいと思い、フェアに参加しました。1日でいくつもの法人の話聞くことができ、私は1回の参加で「ここで働きたい」という法人に出会い、最終的に就職先になりました。FACE to FUKUSHIが主催するフェア以外の就活に関するイベントにも参加したことで、とても濃い就活ができたと感じています。

## 2023年新卒向け開催実績

開催回数：**24回**(テーマ別・エリア別)

参加学生数：**1,334名**(延べ)

出展法人数：**137法人**

学生満足度：**95.5%**

採用実績  
(2022年新卒)  
回答数:110法人

内定者数  
**224名**

参加学生出身大学(順不同)

参加学生の学校:武庫川女子大学、武蔵野大学、龍谷大学、東北福祉大学、立教大学、佛教大学、明治学院大学、東洋大学、駒澤大学、昭和女子大学、東海大学、文教大学、日本社会事業大学、日本福祉大学、立正大学、創価大学、東京福祉大学、関西福祉科学大学、神戸女子大学、川崎医療福祉大学...など、全国の206大学から学生が参加

参加無料

### FUKUSHI meets! 出展説明会

第1回 9月15日(木) 14:00 ~ 15:30

第2回 10月12日(水) 14:00 ~ 15:30

事務局によるFUKUSHI meets!出展のポイント説明、出展法人からの出展成果や魅力について事例報告を行います。出展を検討される法人は、ぜひご参加ください。出展説明会にご参加いただいた方は、別途、事務局との個別相談をご予約いただけます。詳細はWebサイトをご確認ください。

### 出展概要・応募

<https://f2f.or.jp/meets/>



フェアの出展概要・応募方法は、Webサイトにてご確認ください。

### 主催・お問い合わせ

あなたとわたしのフクシのアンタ  
**FACE to FUKUSHI**  
一般社団法人FACE to FUKUSHI

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル4階106号室

☎ 06-4799-0108

✉ fair-apply@f2f.or.jp

🌐 <https://f2f.or.jp/>

※FAXはありません